

福岡市の令和7年12月度「標識設置届（中高層建築計画）」

「(仮称) 福岡市博多区銀天町1丁目新築工事」等42件、前月比11件減

福岡市が令和7年12月に公表した「標識設置届（中高層建築計画）」によると、12月届出件数は合計42件で、前月比11件減少、前年同月比は9件の増加となった。12月の主な建築計画は、サムティ(株)福岡支店（福岡市）の「(仮称) 福岡市博多区銀天町1丁目新築工事（221戸）」（共同住宅：RC造14階建て約1万2,423㎡、博多区）、東宝住宅(株)（北九州市）の「(仮称) 大楠3丁目計画新築工事（45戸）」（共同住宅：RC造10階建て約5,400㎡、南区）、(株)えんホールディングス（福岡市）の「(仮称) エンクレスト姪の浜1丁目新築工事（108戸）」（共同住宅：RC造13階建て約4,133㎡、西区）などがあつた。

建築予定地別では、「中央区」10件（同15件）、「博多区」10件（前月13件）、「東区」9件（同7件）、「南区」7件（同5件）、「城南区」4件（同4件）、「早良区」1件（同5件）、「西区」1件（同4件）。用途別では、「共同住宅」33件（前月36件）、「事務所」9件（同11件）、「ホテル・旅館」5件（同6件）、「店舗」4件（同9件）、「倉庫・車庫」1件（同3件）だった。

※詳細は「建設WEB九州」・「建設ナビ福岡」で配信しています。